

研究における情報の公開について

大分大学福祉健康科学部では下記の研究を実施しております。研究対象者となられる方それぞれから同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究機関名	大分大学福祉健康科学部
研究課題名	地域在住高齢者における主観的健康感と身体機能・身体組成・身体活動量との関連性について
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 令和 7 年 3 月まで
研究の意義目的	<p>主観的健康感とは、「健康」という言葉を用いて質問する健康指標です。健康状態にかかわる具体的な症状や、専門家が使用する客観的な指標に対し、自主的な判断に基づいて自己評価するところにその特徴があるとされおり、介護予防の現場では1つの評価指標として用いられています。しかし、主観的健康感と身体機能、身体組成、身体活動量との関連性については十分に検討されていません。</p> <p>本研究では、大分県杵築市で実施されている介護予防事業のデータから、介護予防事業による主観的健康感の変化について明らかにすること、さらに、主観的健康感と運動機能、身体組成、身体活動量との関連性を明らかにすることを目的としております。本研究により、主観的健康感と身体機能・身体組成・身体活動量との関連性を明らかにすることで、より効果的な介護予防事業の展開に繋がるものと考えられます。</p>
方法（使用する資料・情報）	平成 30 年 1 月～令和 6 年 1 月までの期間で、杵築市で行われる「週 1 通いの場」に 2 年間以上参加し、かつ体力測定を実施した方のデータ（基本情報、運動機能、身体組成、基本チェックリスト、身体活動量、主観的健康感）を杵築市より受領し研究を行います。新たに検査等はいりません。なお、本研究は上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切用いません。本研究では「利益相反」は発生しません。
個人情報の取り扱い	研究責任者が受領するデータには個人が特定できる情報は含まれません。解析の際には研究 ID にて匿名化されたデータを使用します。研究 ID については、杵築市が管理し、研究責任者が受領することはありません。受領したデータは研究責任者がカギのかかる書庫にて保管します。研究終了後は、大分大学の規定に従って処分します。得られた結果は、学会や学術雑誌に公表されますが、発表内容に個人情報が含まれることはありません。
研究への参加について	本研究への参加は強制されるものではなく、自由な意思で決めることができます。研究への参加に同意しなくても、あなたが不利益を被ることは一切ありません。あなたが研究への参加を取りやめたいと思ったときには不利益を被ることなく、いつでも同意を取り消すことができます。研究が始まった後、研究期間が終了した後も同様です。同意を取り消した場合、それまでの結果はすべて消去・廃棄され、それらが研究に用いられることはありません。
研究責任者 問合せ先	大分大学福祉健康科学部理学療法コース 田中 健一朗 TEL : 097-554-6232 E-mail : tanaka-kenichiro@oita-u.ac.jp (△を@に変換してご連絡ください)